

医療機関向け リモートアクセスソリューション

SPG-Remote Medical for

SYNOV-R_{emote}

次世代型「リモートSDVシステム」が治験業務の効率化・迅速化を実現

SYNOV-R(サイノブ)は、医療機関に訪問することなく、電子カルテなどの原資料に遠隔地から安全にアクセスができるEP総合とビットブレインの共同開発による次世代型リモートSDVシステムです。「強固な安全性」「導入の手軽さ」「操作の容易性」が評価されており、本システムの導入により治験業務の効率化・迅速化が実現できます。

医療機関が抱える課題

新型コロナウイルス感染症の影響下で、訪問によるSDVの受け入れを制限している

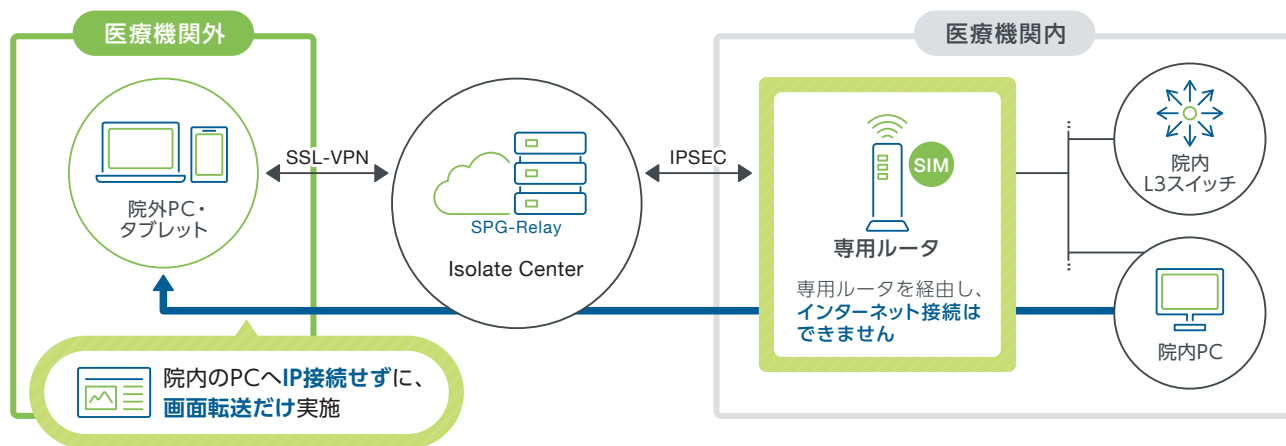
リモートSDV用のシステム導入には、利用環境整備や初期費用がかかる

リモートSDVを実施したいがどのシステムが適しているのかわからない



リモートSDVは活用したいが、患者さんの個人情報が漏洩しないか懸念がある

これらの課題を解決するSYNOV-R(サイノブ)



医療機関に専用ルータを設置して頂くだけの手軽さで、院外の閲覧PCと、院内の電子カルテPCとの間で画面転送を行い、遠隔地で安全に電子カルテを閲覧・操作できる仕組みです。

ADVANTAGE
01



実地確認と
まったく同じ見え方で
電子カルテの閲覧が可能

ADVANTAGE
02



電子カルテの種類を限定せず
全ての電子カルテシステムで
利用可能

ADVANTAGE
03



リモートSDVのための
設備投資が不要

※電子カルテPC(リモートSDV用端末)は
医療機関でご用意願います

ADVANTAGE
04



EP総合内(東京・大阪)に
サテライト閲覧室
(リモートSDV実施室)を完備

ADVANTAGE
05



テレワーク製品初
個人情報漏洩保険付帯
(三井住友海上火災保険株式会社)



セキュリティポイント

- 専用アプリをインストールした院外の閲覧PCから、2ファクタ認証を経てログイン
- 高感度セキュリティクラウドデータセンターを経由した暗号化通信(登録した電子カルテPCの信号のみ通信可能)
- 安全な画面転送機能を活用(ダウンロード、画面キャプチャを制御)
- 院外の閲覧PCには閲覧履歴等の情報を一切残さない
- 専用ルータ設置により院外と院内のネットワーク接続口を物理的に分離
- 院内ネットワークへの不正アクセスを防止し安全性を確保

SYNOV-R(サインブ)は、株式会社ビットブレインが医療機関向けに開発したリモートデスクトップシステム「SPG-Remoteシリーズ」をベースに、治験支援機関(SMO)国内最大手のEP総合がこれまで培ってきた治験支援のノウハウを提供し、共同開発しました。

医療機関の皆様へ

導入から導入後の運用まで、EP総合がサポートいたします

【お問い合わせ先】 営業担当者またはEP総合のホームページ「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください。▶ <https://www.epsogo.co.jp/contact>